



覇権競った強者ら夢の跡

中之島教室

戦国武将や名城が人気を
集め、「歴史」が流行語に
なる歴史ブーム。日本の城
とくると姫路城や熊本城な
ど美しい近世の城郭を思い

■戦国の城

起こすが、戦国時代は土を
盛り堀を切った土木施設の
山城であった。
強者どもが天下統一を競
った乱世。全国で3〜4万

の城が造られ、
大阪では高槻の
芥川城や大東市
の飯盛城など約
1千、京都は8
00、近江は1
300ほどあっ
たという。秀吉
に敗れた柴田勝
家の玄蕃尾城
(滋賀・余呉
町)もその一
つ。天守などの
建物はないが、
城跡写真に見事
残る土塁は見事

よる街づくり協議
会」の中井均理事

だ。地形を生かすため、一
つとして同じ城はない。そ
こからイメージを膨らま
せ「戦国時代を読み解き、
体感できるのが魅力」と語
るのは「城郭遺産に

長。「山頂からの眺望が良
く、敵がどこから攻めてく
るか、どうやっておびき寄
せ、どう守るか、城主にな
った気持ちになる」と熱い。
講座「戦国の城から安土
城へ」では、戦国時代の城
から、織田信長が初めて石
垣や天主を導入した安土城
に至る歴史を解説する。2
日目は安土城址を訪ね、戦
国時代に思いを馳せる。3
月8日13時半教室、15日10
時現地見学、2回5880
円(会員5250円)。
(中之島・新村和子)

戦国の城から安土城へ

(11教室・現地)

日時 (教室) 2010年3月 8日 月曜日 13時30分~15時
(現地) 2010年3月15日 月曜日 10時~15時 (2回)

講師 NPO城郭遺産による街づくり協議会理事長 中井 均

<略歴> 1955年生。龍谷大学文学部史学科卒業。現在、同志社大学、龍谷
大学講師。専門は日本考古学、とくに中・近世城郭史。著書に『近江
の城』『彦根城を極める』『日本の城郭鑑賞のコツ65』など多数。

※講座内容

戦国時代に日本には3~40,000にのぼる城や館が構えられていました。
それらの大半は土から成る土木施設で、現在見ることのできる姫路城などは
まったく異なる姿をしていました。この講座ではそうした戦国の城から、石垣
や天主をはじめ導入した織田信長の安土城に至るまでの歴史について明らか
にしたいと思います。

◇受講料: 会員 5,250円 一般 5,880円

(交通費、現地見学費は各自)

☆現地案内につきましては、3/8(月)にお渡しします。



朝日カルチャーセンター
朝日JTB・交流文化塾

〒530-0005 大阪市北区中之島3丁目2番4号
朝日新聞ビル5階 TEL 06(6222)5222